



落合第一地区協議会だより

みどりの風

第20号

編集・発行 落合第一地区協議会：03（3951）9196（落合第一特別出張所内）

平成27年7月15日 発行

身の用心

～いざという時のために～



「みどりの風」前号（第19号3/31発行）で降灰時の注意点を取り上げましたが、その後、今年になって西之島（2/24）・箱根山（5/6）・永良部島（5/29）・三宅島（6/5）・浅間山（6/11）・蔵王山（6/16）とたてつづけに気象庁の噴火警報が出されました。

気象庁では「新しい降灰予報」を平成27年3月より提供を始めました。「地震の備えはもう万全」と言う人も雪かき用のスコップが壊れていないかももう一度チェックを!! 灰をかくのにも必要となるようです。

「大地震が来ても幸い我が家はコップ1つ割れませんでした。」と言う人も地域で発生した火災で逃げなくてはならなくなるかも知れません。自分の避難場所がどこなのか、ぜひ御家族で歩いてみてください。それと医療救護所も確認してください。落合第一地区は落合第二小学校です。震災時は「トリアージ※1」で選別されるので、切り傷や骨折程度は病院ではなく、救護所で治療することになるからです。

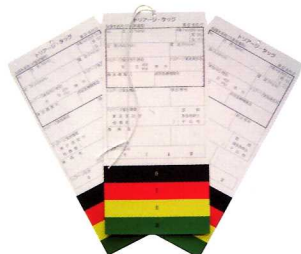
新宿区発行の『災害に備えて～災害が起こる前にやっておくこと～』を、ぜひ一読されたいかがででしょうか。うら表紙に書いてある防災カードを持ち歩くのもとても良い事ではないでしょうか？

平成27年3月より気象庁が始めた3種類の降灰予報

1	噴火前	降灰に備え、窓を閉める。	傘やマスクの用意
2	噴火直後	小さな噴石の落下範囲を知る。	外に居る場合は建物の中に避難
3	噴火後	6時間後の降灰量を確認する。	多量の降灰や水を含んだ降灰に注意※2

※1 非常事態に際し、最善の結果を得る為の選別方法

※2 フロントガラスの破損・木造家屋の倒壊など



（東京消防庁）

●トリアージ・タッグ

非常事態に陥った状態で、最善の結果を得るための選別紙

カテゴリー

0	 (黒) 死亡
I	 (赤) 最優先
II	 (黄) 待機的治疗群
III	 (緑) 保留群



——守ろう！交通ルール——

道路交通法の改正・施行に伴い、今年の6月1日から自転車走行の安全指導の方法が変わりました。そこで、6月2日、戸塚警察署交通総務係中藤係長と田浪係長に、管内の自転車による事故等の現状を伺ってきました。自転車事故で特に目立つのが早稲田通りだそうです。しかし、一番注意して欲しいのが裏道での出会い頭の事故で、必ず一時停止、左右の確認、夜間にはライトを点けることが大切だとのことでした。

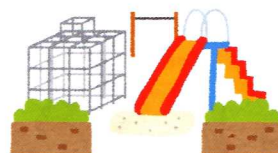
また、新聞によると、警察庁の昨年1年間のまとめでは、自転車が絡む交通事故は約10万9千件（このうち死亡事故は約540件）です。自転車による事故は出会い頭が52.2%、右・左折時は26.0%だそうです。

便利な乗り物で幼い頃より親しんでいる自転車ですが、「自転車の正しい乗り方」を勉強したのは小学校の時の自転車教室位です。自転車教室では、交差点の手前で一時停止をし、左右の安全確認をしてから発進と教わりました。しかし、大人に成るにしたがって自分勝手なルールで走行をしていませんか？前方から来る自転車も自分勝手な運転であれば事故になってしまいます。歩行者や自動車をまき込む事故にもなりかねません。

平成19年7月に自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例が制定され、「自転車安全利用五則」の罰則では罰金額も提示されています。しかし、まだまだ悪質な危険運転は減らず、今回の交通安全教育を受けるべく講習制度を設けたそうです。講習の対象になる危険行為は信号無視・遮断踏切立入り・一時不停止・酒酔い運転など14類型あり、これらの行為は即、違反切符を切られ3年間に2回の違反で受講対象となるそうです。例えば、安全運転義務違反の中には良く見かける傘さし運転や運転中の携帯電話の使用等も含まれます。この講習制度による勉強によって安全運転が増え、いたましい自転車事故が無くなる事を期待します。



変わる公園



過日、東京の公園から回転遊具が撤去されているという報道がありました。

そこで、新宿区役所みどり公園課の小野課長、佐藤係長に身近な落合第一地区内の公園の現状を伺ってきました。

地区内には、昨年全面オープンしたおとめ山公園を始めとした公園・児童遊園が19箇所あります。以前は子どもの遊び場だった公園も使用目的が多様化され、幼児から高齢の方までの利用、災害対応施設、地域の行事等にも使用するため、遊具の配置などにも配慮が必要となってきています。

この地区に回転遊具（グローブジャングル）があるのは、みつば児童遊園・かば公園（中落合2丁目）・やよい児童遊園（中落合3丁目）・上落合公園（上落合2丁目）の4箇所です。私も子どもを乗せてグローブジャングルを回したことがあります。足下の土がデコボコで雨上がりには水たまりが出来、回しづらかった事を思い出しました。しかし、今はゴムチップが敷き詰められるなど大変使い良く、みどり公園課の方が定期的に整備をされていることを取材を通じて知りました。

皆さんは公園の遊具と言うと何を思い出されますか。滑り台、ブランコ、シーソー等々ありますが、大人になっても時々ブランコに腰を掛けてゆったりとした時間を過ごす、そんなことも良いかも知れません。他にも最近は、ストレッチや腹筋等の運動が出来る健康遊具を備えた公園もあります。

落合第一特別出張所には「新宿区公園・児童遊園マップ」が置いてあります。いつもの公園・近くの公園だけではなく、地図を頼りにそれぞれ特徴のある公園めぐりも楽しいかも知れません。

ぜひお出かけになつては如何でしょうか。



▲かば公園のグローブジャングル



▲おとめ山公園



小学校自転車教室

落合第一地区協議会では毎年、落合第一小学校、落合第二小学校、落合第四小学校で行われる自転車教室に協力しています。

その中で、6月20日（土）に行われたPTA主催落合第四小学校の自転車教室では、児童と保護者、校長先生を始め教職員の方々、戸塚警察署、区役所、スクールコーディネーターも参加し、安全で正しい自転車の乗り方を学びました。体育館ではビデオを見ながらお話を聞き、校庭では実技指導がありました。

実技指導では、いきなり自転車には乗らず、警察の方の後を歩きながら踏切の渡り方・交差点での諸注意等々の説明を受けました。自転車に乗る前に指導を受けたせい吗一時停止・左右確認等を守り、走行できました。

又、当日は自転車屋さんが子どもたちの自転車をチェックして下さいました。

今回の自転車教室を通じて、児童は自転車の正しい乗り方を習得した様に思われました。



▲6月13日（土）落合第一小学校での自転車教室▲

編集後記

歌舞伎町のコマ劇場の跡地にできたのが、ホテル・シネマ・レストランなどの複合ビルです。その屋上にはなんとあのゴジラが居ます。彼は6月1日から新宿区民です。

また、ビルの地下には駐車場とは入り口が別な、原付（50cc以下）と自転車が300台収容できる駐輪場が出来ました。大型エレベーターに車両と共に乗り、地下へと行き、決められたスペースに収めます。（駐輪はもちろん有料です。ただし、最初の90分は無料です。）駐車場とは壁でしっかり分断されているのでガソリン臭くはありません。駅前の歩道にある駐輪スペースをにがにがしく思っている私。この地下空間に未来の姿を見たような気がしました。（小野）

